

令和7年度鹿児島県看護協会鹿児島地区 屋久島ブロック第1回研修会を開催しました！

意見交換
も実施し
たよ♡

テーマ「精神疾患のある方への対応

～精神障害にも対応した地域包括ケアシステムを推進するために～」

講師：鹿児島県精神保健福祉センター所長 春日井 基文先生

●日 時：令和7年7月17日（木）17:30～19:00

●場 所：屋久島徳洲会病院 2階会議室

●参加者：会員4名、非会員8名、その他3名 合計 15 名

質疑応答でヒント
もいただいたよ♡

【屋久島の紹介】

屋久島は（最高点 1,936m 宮之浦岳）は佐多岬の南南西 60Km, 屋久島の西北西 12Km に口永良部島（最高点 657m）があり、面積は2島合わせて 540 km²です。樹齢数千年のヤクスギをはじめとした極めて特殊な森林植生を有しており、平成5年にユネスコ世界自然遺産に登録されています。

令和6年10月1日現在の屋久島町人口は、11,103 人、5777 戸、高齢化率 38.6%であり、人口減少がゆっくり進んでいます。



【研修の内容】

精神科の入院病床がない、常勤の精神科医がおらず、月に数回島外（県外）から精神科医が来島し、外来対応をしている屋久島の精神科医療を踏まえて“にも包括の推進”について御講話いただきました。

【研修の感想】

「本人のニーズと生物・心理・社会的要因を考えるということが参考になった。」「講話を聴いて納得。実践してみようと思えた。」「精神疾患の方の怒りがチャンスと捉える考え方に、なるほど！と思った。」「ネームコーリング効果について、看護の現場、さらにはプライベートでも活用していこうと思った。」などなど多くの感想をいただきました。

今後も屋久島の魅力、強みを生かした“にも包括”を進めて参ります。

研修内容について

